

2023 東海シンポジウム
主題＝精密化する高分子材料設計ならびにブレンド・複合化技術

<趣旨>

自動車、日用品をはじめとするさまざまな工業材料、あるいは環境、エネルギーをはじめとする主要産業分野で高分子材料は欠かせないものとなっており、今後その開発にはさらなる進歩が期待されています。実際、高分子材料の設計技術は、近年、ますます精密かつ巧妙化しており、時代のニーズに応える新たな機能や性能を持つ高分子材料が次々と提案されています。一方、単一素材では実現できない物性を期待するポリマーブレンドや複合材料、高分子の表面ならびに内部構造の制御技術、その基礎となる材料解析・評価技術においても、注目すべき技術進展がみられます。このような材料設計ならびにブレンド・複合化技術に焦点を当て、本技術分野をリードする方々に最前線的话题を提供いただき、将来の高分子材料の応用展開について議論する場として、本シンポジウムを企画いたしました。多数の方々のご参加をお願いいたします。

主催 高分子学会東海支部

協賛 日本化学会東海支部 東海化学工業会 有機合成化学協会東海支部 繊維学会東海支部 日本接着学会中部支部 日本分析学会中部支部 色材協会中部支部 化学工学会東海支部 プラスチック成形加工学会 日本レオロジー学会 日本繊維機械学会東海支部 日本油化学会東海支部 日本顕微鏡学会関西支部 応用物理学会東海支部（依頼中）

日時 2024年1月25日（木）、1月26日（金）

会場 名古屋国際会議場 224号室（名古屋市熱田区熱田西町1-1 ☎ 052-683-7711）

交通 名古屋駅から①地下鉄東山線栄駅または桜通線久屋大通駅で名城線に乗り換え、日比野駅または西高蔵駅下車，徒歩5分。②JRまたは名鉄で金山駅下車，地下鉄名城線に乗り換え，日比野駅または西高蔵駅下車，徒歩5分。

第1日＝1月25日（木）

<10:00～12:10>

はじめに

（岐阜大）沓水 祥一

1) イオン性直鎖状ポリシロキサンの機能開拓

（名大）原 光生

2) CO₂に応答して強く、強靱になるエラストマー材料の設計と開発

（岐阜大）三輪 洋平

<13:10～16:10>

3) 動的共有結合化学に基づく力学機能性高分子の設計

（東工大）大塚 英幸

4) 先端電子顕微鏡による電子線脆弱材料の高分解能観察

（東レリサーチセンター）稲元 伸

5) ポリマーブレンド型熱可塑性エラストマーにおけるゴム弾性機構と課題

（東工大）扇澤 敏明

第2日＝1月26日（金）

<10:00～12:00>

6) 高分子・金属・無機材料のミルフィーユ構造制御と高強度化

（東大）阿部 英司

7) 新たな改質法と分子設計に基づく高性能ネットワークポリマーの開発

（横国大）大山 俊幸

<13:25～15:25>

8) ゲルの応用範囲を広げる3Dプリンターの開拓研究

（山形大）古川 英光

9) 涙液との調和を実現するソフト界面構築を目指して

～マルチプローブを利用したゲル表面の階層構造解析～

（メニコン）伊藤 恵利

<15:40～16:40>

10) ポリマーブレンド制御による自動車用発泡ドアトリム材料の開発

（トヨタ紡織）加藤 恵介

参加要領

- 1) 定員 100 名
- 2) 参加費 ①企業 10,000 円 ②大学・官公庁 5,000 円 ③学生 無料
- 3) 申込方法 以下の URL からお申込みください。
https://spsj.or.jp/branch/tokai/_userdata/_gyoji/2023-symp.pdf
- 4) 参加費は銀行振込
〔三井住友銀行名古屋支店 普通預金口座 5557774 高分子学会東海支部〕
にてお支払い下さい。

※参加登録のキャンセルは、1月16日（火）までに高分子学会東海支部までメールにてご連絡ください。納入していただきました参加費を返金させていただきます。

なお、キャンセル期限後のキャンセルは、お受けできませんのでご了承ください。

- 5) 申込締切 1月17日（水）
- 6) 振込期限 1月17日（水）

お問い合わせ先

〒460-0011 名古屋市中区大須一丁目 35 番 18 号 一光大須ビル
(公財) 中部科学技術センター内高分子学会東海支部
東海シンポジウム係宛

☎ 052-231-3070 FAX 052-204-1469 E-mail koubunshi☆cstc.or.jp (☆を@にかえてご利用ください)